

# 生活保護の引き下げ見送りに

## 国民の運動と仁比議員らの追及みのる 日本共産党



◎仁比聡平参院議員 生活

扶助基準に関する検討会は、わずか五回で八時間ぐらいしかやられていない。生活保護を受給をしている当事者や貧困問題にかかわっている関係者、一切声を聞いていない。この検討会の結論を引き下げという形で実施に移すことはあつてはならない。

●舛添要一厚生労働相 (検討会を) 尊重した上で、予算編成過程に反映する。

生活保護を受けず保護基準以下の人の調査していない(政府)

◎仁比議員 生活保護基準以下の暮らしを余儀なくされながら、生活保護を受けて

12月20日、予算原案が内示され、厚生労働省は生活保護(扶助)の基準の引き下げを都市部も含め、見送ったことが明らかになりました。国民の反対運動が見送りに追い込みました。

仁比聡平参院議員も、この問題を12月10日の参議院決算委員会(写真)で追及し、引き下げ撤回を求めています。以下、質問の要旨です。

いない、あるいは受けられずにいる世帯がどれだけあるのか、その原因は何なのか、国はこの点を調査をしたことがありますか。

●厚生労働相 おっしゃったことの数はいくらですか。

生活保護引き下げは貧困拡大(仁比)

◎仁比議員 生活扶助基準の引き下げは、地方税の非課税基準やあるいは介護保険の保険料、利用料、国保税の減免などに連動し、いま所得減と負担増で苦しむ一般世帯の家計を直撃する。

●福田康夫首相 激変緩和といったことも考えていかなければいけない。

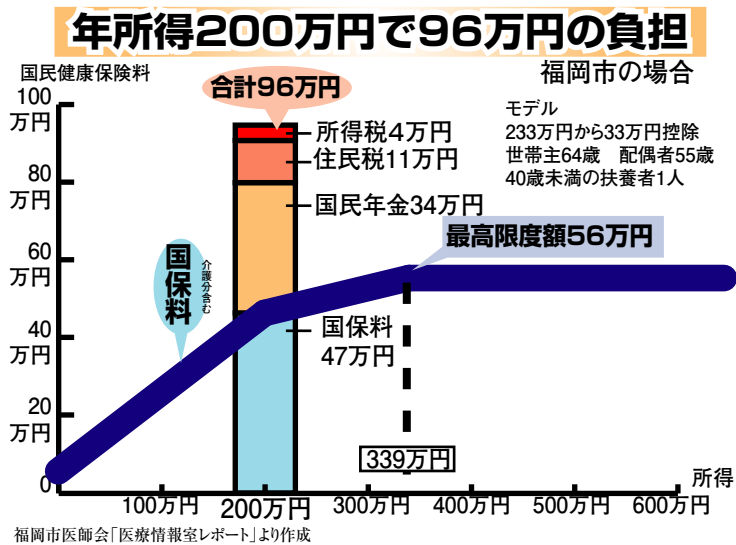
を奪おうという議論だ。(事例を示し)生活保護基準以下で暮らしている実態がどれほど深刻か。さらに数千円引き下げようというのか。

●厚生労働相 勤労世帯の一番下の水準に比べて生活保護の水準が高いという議論があつた。これは政治的にしつかりと検討。

国保の実態、耐え難い負担増(仁比)

◎仁比議員 国民の皆さんの現実の実態を分かっている。国保の実態の表を示し、耐えがたい負担増を押しつけて、生活保護基準まで引き下げる。こんな生存権保障の施策の後退は許されない。

◎仁比議員 ぎりぎり生活している人から、さらに給付



### 生活保護以下の暮らし 仁比議員が示した実例

- 心臓病を患って日雇派遣すらままならなくなって、食パンにマヨネーズだけ、これで何か月も過ごして、とうとう病院に救急車で担ぎ込まれる(35歳青年)
- 4歳、3歳、そして0歳の子供さんを育てていますけれども、三千元あつたら一週間もつ(23歳シングルマザー)
- 一日の食事はラーメン一杯か素うどん一杯、あとは職を求めるも該当するところ更になし、とぼとぼと家に帰り、安い発泡酒を少々飲み、ふろは三日に一度でももつたいない、朝目が覚めて、今朝も生きていたのか、何でこのまま、眠ったまま死なせてくれないのか。(男性)

### 九州・沖縄から 衆院2議席へ全力



党九州・沖縄国政対策委員長 衆議院議員 田村貴昭 赤嶺政賢

【制度解説・記載例】 衆議院比例代表は 日本共産党と「政党名」で (候補者名では無効です)